進路だより

『夢をかなえるために……』

札幌市立東白石中学校
第３学年　　進 路 係
第 67 号
2026年11月５日発行

進学を考える（その３）

高校卒業後の進路について

［前号の続きです］

専門学校は便利な学校です

専門学校は、高校卒業を入学資格とする専修学校で、短期間に高度の技術・知識を身につけるための学校です。医療系（看護師養成など）のように入試の難しい学校もありますが、大多数は、書類審査と面接だけで入学を許可します。入学してからの学習は、かなりハードですが、これも短期間に高度の技術を身につけるためですから仕方ないでしょう。

具体例をいくつか挙げておきましょう。

◇秘　書

秘書検定は３級・２級・準１級・１級とありますが、重視されているのは１級です。幅広い常識とマナーが必要とされ、筆記試験（必要とされる資質・職務知識・一般知識・マナーと接遇・技能）と面接試験に合格する必要があります。独学での合格は困難でしょうが、この技能検定への合格を目標としている専門学校で学ぶなら、合格しやすいでしょう。

◇通訳案内士（通訳ガイド）

日本を訪れる外国人の旅行を案内するのが、通訳案内士（通訳ガイド）です。外国語の学力が問われるだけではなく、日本地理、日本歴史、文化、経済、政治など、幅広い教養を要求される国家試験です。この資格は、大学・短大には養成課程がありませんので、専門学校で勉強するのが合格への近道になるでしょう。

◇情報処理技術者

経済産業省が情報処理技術者としての「知識・技能」について、ある水準以上であることを認定している国家試験です。平成２１年度から試験制度が大きく変わり、基礎知識を問うＩＴパスポート試験、基本的知識・技能を問う基本情報技術者試験、応用的知識・技能を問う応用情報技術者試験に加え、高度な知識・技能を問う１０種類の試験が行われています。この高度な知識・技能を問う試験に受験指導なしで合格するのは、非常に難しいとされています。電子・情報処理系の専門学校で、受験指導しています。

いずれにせよ専門学校の特徴は、取得困難な資格試験合格に向けての応援をしてくれるところにあります。したがって、専門学校へ進学する場合には、卒業が目標ではなく資格試験に合格することが目標なのだと、十分に腹をくくらなければ意味がありません。

【参照：「進路指導の要点」　関根庄一 著】

説明会のお知らせ

◇札幌真栄高校　第２回スクールガイダンス2027

１．実施日　１１月２５日（水）１４：２５～１５：４５

２．場　所　札幌真栄高校（清田区真栄２３６番地１）

３．内　容　学校概要説明、校舎見学、個別相談　など

※内容の詳細が高校ＨＰに掲載されていないので、開催要項のプリントを各学級に１枚ずつ配付します。興味のある人は、それを見てください。

４．その他　８月の第１回スクールガイダンスに、参加できなかった人が対象です。また、平日の午後に実施されるため、参加する場合は中学校を早退して参加することになります。なお、自転車で行くことはできません（自家用車での送迎は可能ですが、所定の場所での乗降後、すみやかに校地外への移動をお願いします）。

５．申し込みについて

高校ＨＰを利用して、高校へ直接申し込んでください。締め切りは**１１月１８日（水）**です。

☆札幌新陽高校から、11月のミニオープンスクールのチラシが届きました。各日15組限定で、11月12日（木）、13日（金）、16日（月）、17日（火）の17:15～18:35に実施されます。また当日は、上靴・靴袋・筆記用具を持参してください。内容の詳細確認と申し込みは、高校ＨＰを利用して行うことができます。申し込み締め切りは、各実施日の前日となっています。